

ノリ養殖環境速報 KH-06-05 (播磨灘)

2024年12月12、13日 調査
 2024年12月13日 発行

【概況と今後の動向見込み】

表層のDIN濃度は東部海域で概ね3~6 $\mu\text{mol/L}$ 、西部海域で概ね0.3~4 $\mu\text{mol/L}$ で推移しています。

大型珪藻のコスキノディスクスワイレシーは、別府~網干沖でやや多く発生しています。今後1週間の海域の栄養塩濃度は、現状維持程度と考えられます。

・兵庫県の情報: <http://www.hyogo-suigi.jp/>

・岡山県の情報: <https://www.pref.okayama.jp/page/684505.html>

・香川県の情報: <https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyouthou.htm>

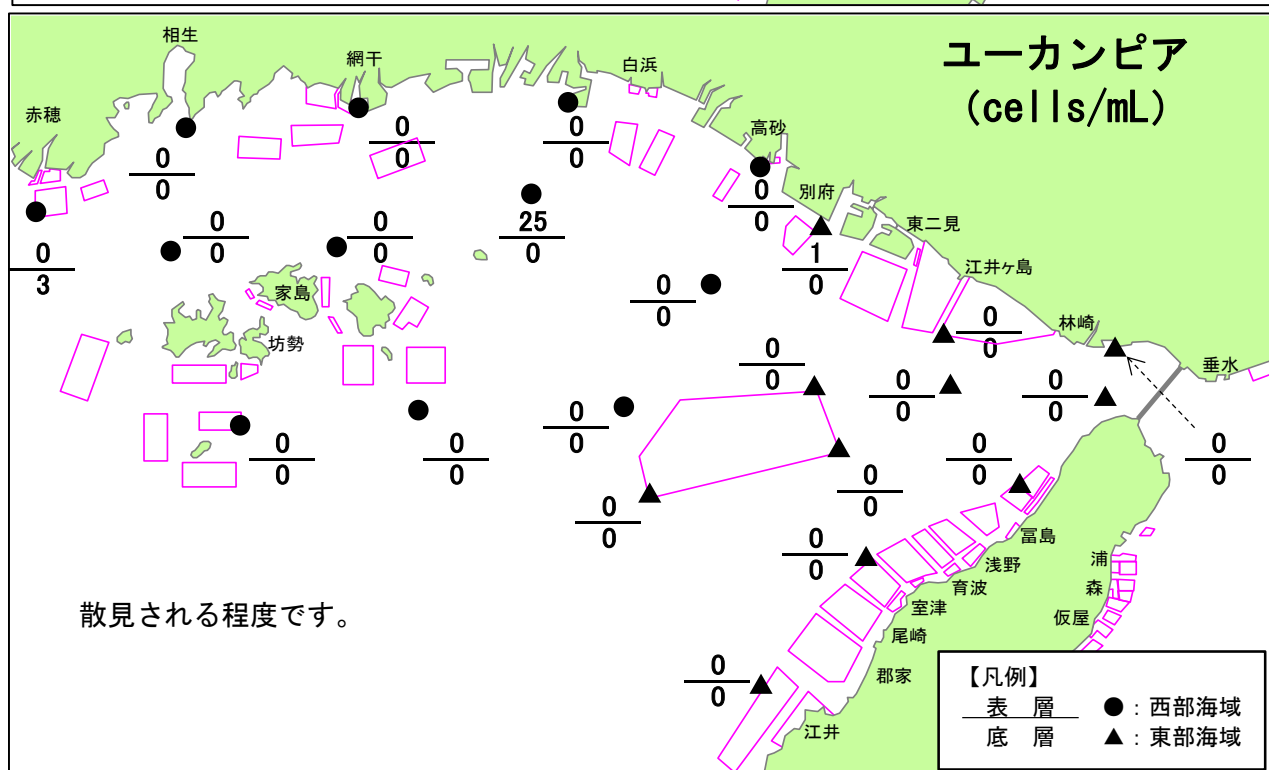
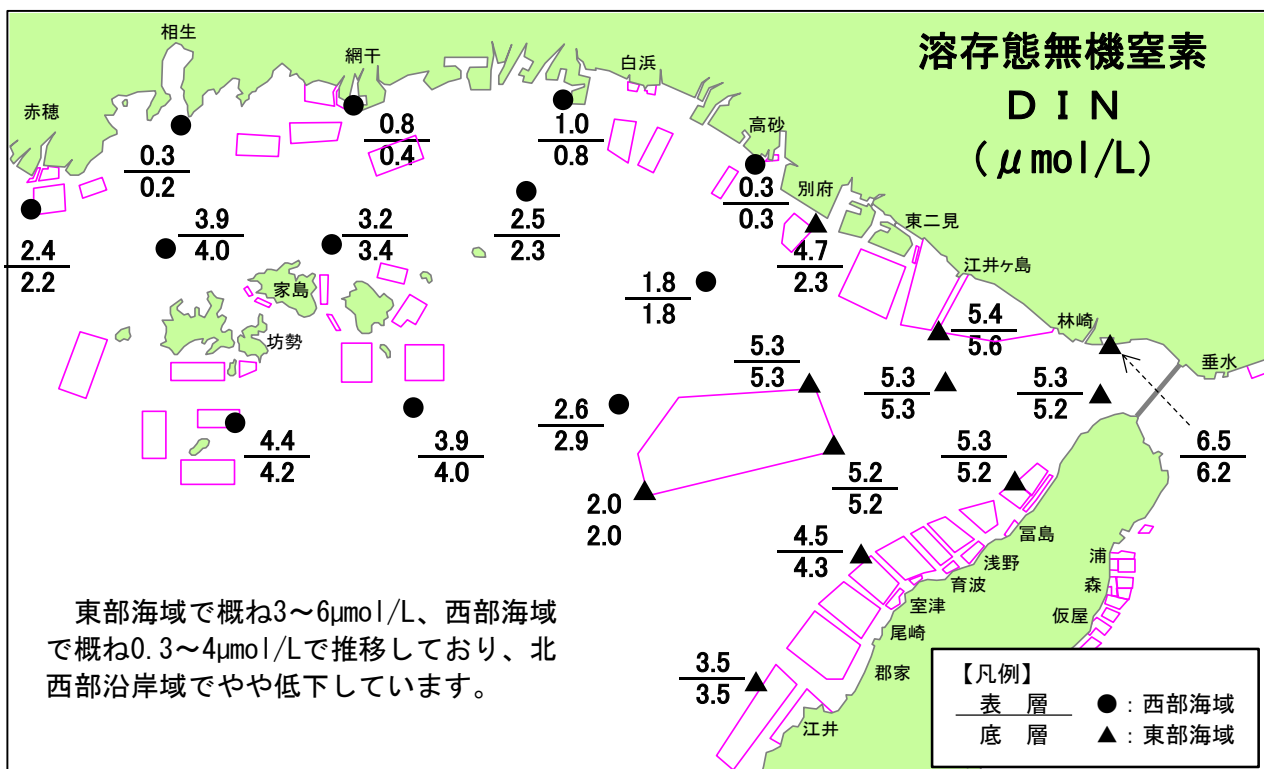
【次回】 2024年12月24日発行予定

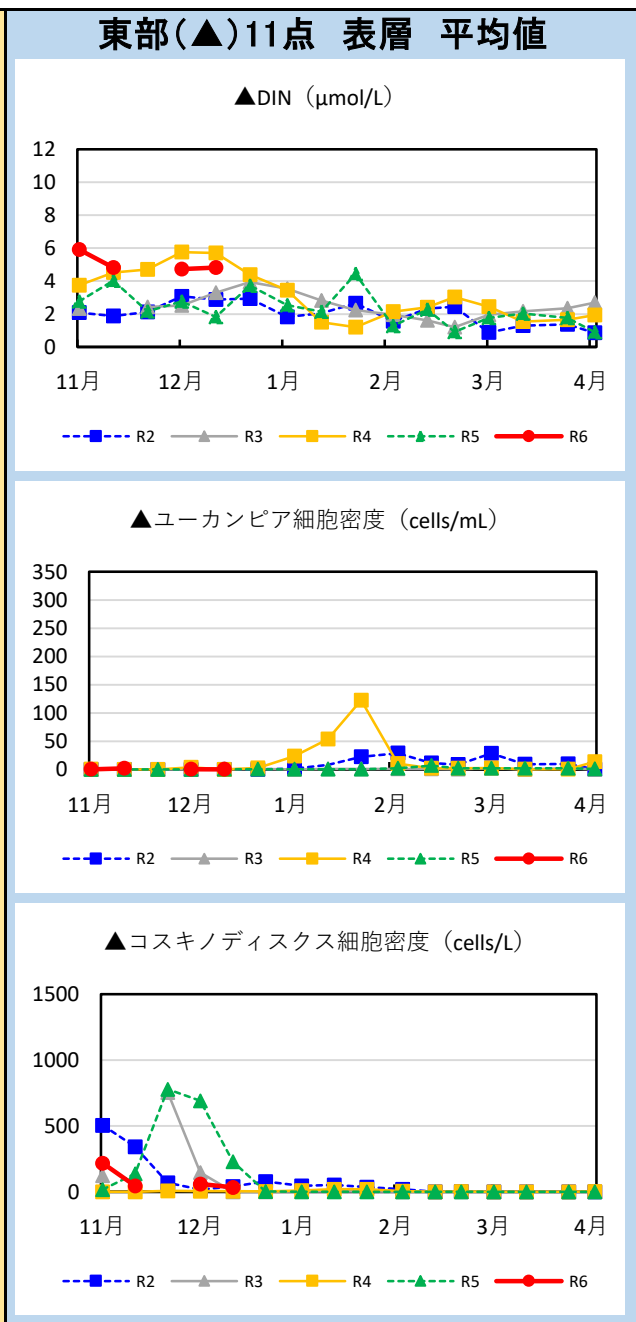
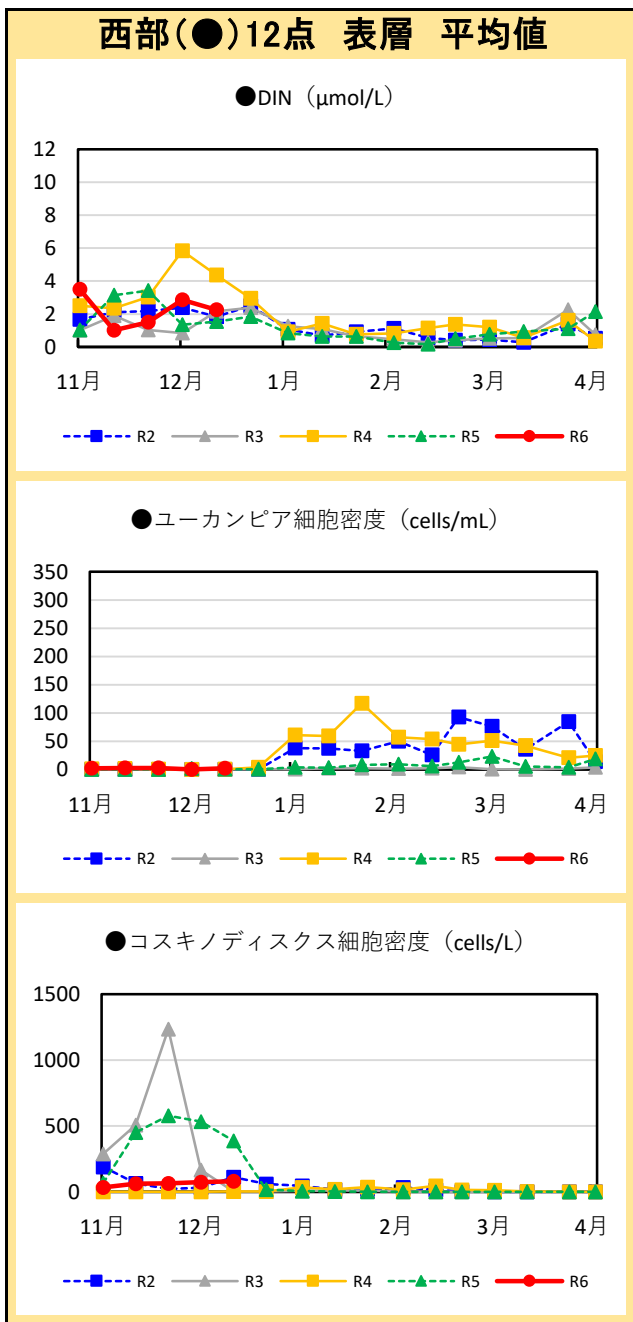
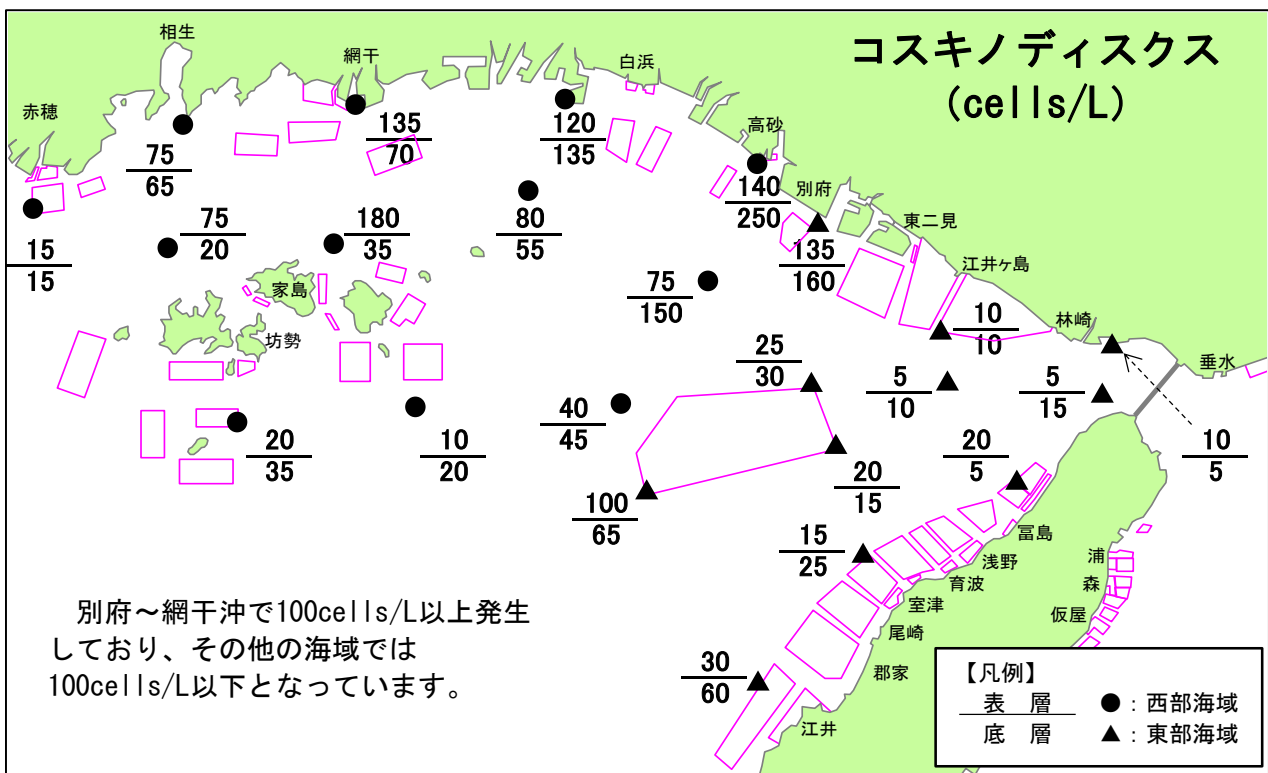
【参考】 栄養塩の単位

$\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

【表層水温(°C)】

白浜以西: 13.5 ~ 15.3, 家島諸島周辺: 15.8 ~ 16.7, 江井ヶ島・高砂周辺: 14.8 ~ 16.8, 明石海峡付近・西浦: 16.0 ~ 17.0, 鹿ノ瀬周辺: 15.9 ~ 16.9





※東部海域の11月下旬調査は悪天候により中止となりました